

1 「AviUtl」にプラグインを組み込む

準備として、まず「AviUtl」を<u>作者のサイト</u>(http://spring-fragrance.mints.ne.jp/aviutl/)からダウンロードし、解凍しておく。解凍したファイルの格納場所はどこでもよいが、Cドライブの直下にフォルダを作成して格納するとトラブルが起こりにくい。

次に、SWFファイルを読み込むためのプラグイン「swf.vfp」を導入する。プラグインはAviUtlの プログラム本体と同じフォルダに置いても動作するが、「plugins」フォルダを作成して格納した 方が管理しやすい。

ソフト名:AviUtl 作者名:KENくん 種別:フリーソフト URL:<u>http://spring-fragrance.mints.ne.jp/aviutl/</u>

ソフト名:swf.vfp 作者名:茂木和洋 種別:フリーソフト URL:<u>http://www.marumo.ne.jp/db2009_5.htm#22</u>

1-1 「plugins」フォルダを作成



「AviUtl」のフォルダ内に、「plugins」という名前のフォルダを作成する。



<u>作者のサイト</u>(http://www.marumo.ne.jp/db2009_5.htm#22)から「swf.vfp」をダウンロードする 。ファイル (swf_vfp-0.1.3.lzh)を解凍し、生成された「swf.vfp」ファイルを、先ほど作成し た「plugins」フォルダヘコピーする。

2 映像と音声の圧縮に必要なコーデックを導入する

「AviUtl」では、ファイルの出力時にコーデックを選択して映像や音声を圧縮できるが、標準搭載のコーデックではファイルサイズがかなり大きくなってしまうことが多い。もっと小さいサイズに圧縮して扱いやすくするために、ビデオコーデックとして「XviD」、オーディオコーデックとして「LAME」を利用する。まずはそれぞれのコーデックを入手してインストールしておこう。

ソフト名:XviD codec 作者名:Xvid team 種別:フリーソフト URL:<u>http://www.xvidmovies.com/</u>

ソフト名:LAME ACM codec 作者名:The LAME Project 種別:フリーソフト URL:<u>http://www.rarewares.org/</u>

2-1 「XviD codec」をダウンロード



<u>作者のサイト</u>(http://www.xvidmovies.com/codec/)にアクセスし、Windows版のダウンロードリ ンクをクリックして、ファイルをパソコンに保存する。

2-2 インストーラを起動



ダウンロードしたEXEファイルをダブルクリックする。「ユーザーアカウント制御」ダイアログ が表示されたら、「許可」をクリックする。

2-3 インストール作業を進める

License Agree	ment		
Please read th	e following important info	mation before continuing.	Ċ
Please read th agreement be	ne following License Agree fore continuing with the in	ement. You must accept the terms stallation.	of this
	GNU GENERAL	PUBLIC LICENSE	•
	Version 2, Jun	ie 1991	
Copyright (C) 59 Temple P Everyone is of this licens	1989, 1991 Free Softwar lace, Suite 330, Boston, I permitted to copy and dist e document, but changing	e Foundation, Inc. MA 02111-1307 USA ribute verbatim copies git is not allowed.	
	Pream	nble	
The license	s for most software are de	signed to take away your	-
I accept the local sector of the local sect	e agreement		

インストーラが起動したら、最初の画面で「Next」をクリック。図の画面では「I accept the agreement」を選択する。あとは「Next」をクリックしていけばOK。

2-4 エラーが表示された場合



より新しいバージョンのXviDコーデックがすでにパソコンにインストールされている場合、この ようなエラーが表示される。既存のファイルを残しておきたい場合は「はい」をクリックしよう 。どちらを選択した場合でも、インストールは問題なく続行できる。

2-5 「LAME ACM codec」をダウンロード

🏉 RareWares - Windows Int	ternet Explorer				
	w.rarewares.org/mp3-lame-dshow-a 🔻 🗟 😽 🗙 🄄 Bing	+ م			
🚖 お気に入り 🛛 🍰 🏉 お	すすめサイト 🔻 🙋 本日のおすすめアド 🔻				
🏉 RareWares	🏠 ▼ 🔝 ▼ 🖃 🖶 ▼ ページ(P) ▼ セーフティ(S) ▼ ツール(O) ▼	0- 🖏			
RAR	EWARES				
- Providing hard-to-fir	nd pieces of software since 2001-10-21 Home Links	About			
Downloads All the latest media utilities. MP3	LAME DirectShow and ACM Codecs The files here hook into into Windows multimedia frameworks to provide LAME	E			
AAC Ogg Vorbis Lossless Others Debian	encoding from several applications. ACM is the ancient Windows "Audio Codec Manager", and most applications that can save audio files to WAV do so through ACM, making LAME encoding through it pretty much universal. The catch is that saved files have WAV headers that make the MP3 file unrecognizable to several players and decoders. A solution is using <u>Marco Pontello's RiffStrip</u> to delete the headers.				
	DirectShow is a much more advanced multimedia framework that allows several filters to be chained. In that fashion, one can easily create a chain that will read a wave file, pass its data through several sound processores, and at the other end write to disk directly to MP3.				
LAME 3.98.4 ACM codec 2010-03-23 Compiled with VC9/ICL 11.1.054 Right click the inf file in Windows Explorer -> Install to install the ACM codec. Includes instructions on installing on x64 systems					
	Download (327kB)	····· •			
	④ インターネット 保護モード: 有効) 0% ▼ "i			

次に「LAME ACM codec」をダウンロードしよう。<u>配布ページ</u>(http://www.rarewares.org/mp3-lame-dshow-acm.php)にアクセスし、最新バージョン(本稿執筆時点では3.98.4)の欄にあ

る「Download」をクリックして、ファイルをパソコンに保存する。





ダウンロードしたZIPファイルを解凍し、「LameACM.inf」を右クリックして「インストール」を 選択する。「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されたら、「続行」をクリック。これ でインストールが完了する。

3 「HugFlash」でSWFから音声を抽出する

すでに述べたように、「swf.vfp」を導入すれば「AviUtl」にSWFファイルを読み込めるが、この プラグインで入力可能なのは映像のみで、音声には対応していない。そこで、あらかじ め「HugFlash」で音声を抽出しておき、それをAviUtlに読み込んで、映像と合わせてエンコードす るという方法をとる。

ニコニコムービーメーカーで作成されたSWFファイルの音声はMP3形式になっているが、AviUtl に読み込める形式はWAVEに限られる。そこで、HugFlashでWAVEに変換して出力できるように 設定しておこう。

ソフト名:HugFlash

作者名:milbesos

種別:フリーソフト

URL : <u>http://www.paw.hi-ho.ne.jp/milbesos/</u>



<u>作者のサイト</u>(http://www.paw.hi-ho.ne.jp/milbesos/)から「HugFlash」をダウンロードし、任意 のフォルダに解凍しておく。この中の「hugflash.exe」をダブルクリックして起動する。

3-1 「HugFlash」を起動

3-2 音声を抽出するための設定



HugFlashが起動したら、「SOUND」にチェックを付ける。その他のチェックは外してかまわない。次に、右上の黄色いボタンをクリックして設定画面を開く。

3-3 保存先のフォルダを指定

Config - HugFlash
Output Sound Video Picture Log
SavePath
D:¥sample¥SWF
 □ ソースファイルと同じ場所に出力する ☑ ソース/カテゴリー毎(こフォルダを構築(推奨、特(こSWF)
SaveName
<u> ソ−ス ▼</u> 連番: [n] ▼

「Output」タブでフォルダ型ボタンをクリックし、ファイルの保存先を指定する。

3-4 音声の変換方法を設定

(*.wav)(*.mp	3)(*.m4a)	Charles Carried
DCM-	Hug EventSod	-streamSound-
	HugEventSndAD	HugStreamSndAD
PGM2:	HugEventSndLE	HugStreamSndLE
MP3:	HugEventSndMP3	HugStreamSndMP3
NellyMoser:	HugEventSndNM	HugStreamSndNM
AAC:		HugStreamSndAAC
Speex:	HugEventSndSPX	HugStreamSndSPX

次に「Sound」タブを開き、左下の「MP3→PCM(WAVE)」にチェックを付けて、この画面を 閉じる。

3-5 音声の抽出を実行



ニコニコ動画からダウンロードしたSWFファイルを、HugFlashのウィンドウヘドラッグ&ドロッ プする。音声の抽出が実行されるので、完了するまで待つ。

3-6 WAVEファイルが出力される

SOUN - SOUN	D 🚽	· ↓ 検索		٩
🌗 整理 ▾ 🖻 表示 ▾ 🚯 書き込む 🔹 🕐				
お気に入りリンク	名前	更新日時	種類	»
詳細 >>				
フォルダ 🗸				
▶ ↓ flash ▶ ↓ MakeMKV ▲ ↓ sample ▲ ↓ SWF ▲ ↓ ぬこ画像詰成 ↓ SOUND	WAV ぬご画像詰める せ.wav	≩⊅		
1 個の項目				

保存先として指定したフォルダ内に、元のファイルと同じ名前のフォルダが作成され、その中の「SOUND」フォルダにWAVE形式のファイルが出力される。

4 「AviUtl」に映像と音声を読み込んで変換

ここまでの作業が完了したら、「AviUtl」にSWFファイルとWAVEファイルを読み込んで、AVI 形式に変換しよう。「AVI出力」ダイアログの「ビデオ圧縮」ボタンと「オーディオ圧縮」をクリ ックすると、映像と音声のコーデックを選択できる。あとは名前を付けてファイルを保存すれば 、変換が実行される。出力された動画は、Windows Media Playerなどで再生可能だ。

4-1 「AviUtl」でファイルを開く

AviUtl					
ファイル フィルタ 設定 編	進 プロ	コファイル	表示	その他	
開< (Ctrl+O)					
閉じる					
追加読み込み					
音声読み込み					
編集プロジェクトを開く					
編集プロジェクトの保存					
AVI出力 (Ctrl+S)					
WAV出力					
プラグイン出力	•				
バッチ出力					
出力の中断 (Esc)					
インポート	×.				
エクスポート					
AVIファイル操作	•				
環境設定	•				
終了					
1					
			-		

「aviutl.exe」をダブルクリックして、AviUtlを起動する。「ファイル」メニュー→「開く」を選択 する。



「ファイルを開く」ダイアログが表示されるので、変換したいSWFファイルを選択して「開く」 ボタンをクリックする。

4-3 音声を読み込む

4-2 SWFファイルを選択

■ ぬこ画像詰め合わせ.swf (512,384) [1/3250] デフォルト 📃 📃 🔀
ファイル フィルタ 設定 編集 プロファイル 表示 その他
開< (Ctrl+O)
19川読み込み 音声読み込み
編集プロジェクトでで開く
WAVHD
プラグイン出力・
パッチ出力
出力の中断 (Esc)
インポート・
エクスポート・
AVIファイル操作・
環境設定
終了

SWFファイルの映像が読み込まれ、ウィンドウに表示される。次に、「ファイル」メニュー→「 音声読み込み」を選択する。

■ 音声読み込み						×
ファイルの場所(1):	🔒 SOUND			•	⊨ 🗈 📸 📰 ◄	
G .	名前 更	新日時	種類	サイズ	タグ	
最近表示した場所 デスクトップ ジuki コンピュータ ネットワーク	wav ぬこ画像詰め合わ せ.wav					
	ファイル名(N):	ぬこ画像詰める	らわせ.wav		•	開((0)
	ファイルの種類(T):	AudioFile (*.a	ivi;*.wav;*.aup)		•	キャンセル
		 □ 連番AVI読 □ fps調整 □ 60fps読み) 	み込み 込み	□ 選択範囲	■に読み込む	

「音声読み込み」ダイアログが表示される。あらかじめHugFlashで抽出しておいたWAVEファイ ルを選択し、「開く」ボタンをクリックする。

4-5 「AVI出力」を選択する



音声を読み込むと、ウィンドウ下部に緑色で波形が表示される。次に、「ファイル」メニュ ー→「AVI出力」を選択する。

4-6 保存先とファイル名を指定

AVI出力						x
保存する場所(<u>]</u>):	🔋 AVI			• 🔶 [1 💣 🎫	
Ca	名前	更新日時	種類	サイズ	タグ	
最近表示した場所			このフォ	ルダは空です。		
デスクトップ						
juki						
コンピュータ						
ネットワーク						
	ファイル名(N):	ぬこ画像詰	iめ合わせavi		-	保存(<u>S</u>)
	ファイルの種類(工):	AviFile (*	avi)		•	キャンセル
	512×384 25.000	fps 2:10 - イ)	ンターレース解除	: なし		バッチ登録
	ビデオ圧縮	未圧縮				□ 再圧縮無し
	オーディオ圧縮	PCM 44.100	kHz 2ch			□ 再圧縮無し □ 音声無し
	インターリーブ間隔	: 1 70-4	□ 音声をW	AV出力 🗌 ログル	出力 <u>Ex.info</u>	

「AVI出力」ダイアログが表示されるので、保存先のフォルダを指定し、ファイル名を入力する。 拡張子は「.avi」と入力しよう。次に、「ビデオ圧縮」ボタンをクリックする。

4-7 ビデオの圧縮方法を設定

ビデオの圧縮	X
圧縮プログラム:	OK
Xvid MPEG-4 Codec	キャンセル
圧縮の品質(0~100)	設定
キーフレーム (0:無し) フレームごと	標準に戻す
データ率 (0.無し) KB/秒	バージョン情報
データ率 (0:無し) KB/秒	バージョン情報

「ビデオの圧縮」ダイアログが表示されるので、「圧縮プログラム」から「Xvid MPEG-4 Codec 」を選択して「OK」ボタンをクリックする。なお、「設定」ボタンをクリックして詳細な設定を 行うことも可能だが、ここでは省略する。

4-8 「オーディオ圧縮」をクリック

AVI出力						x
(保存する場所(1):	IVA 🏭			• 🗢	🗈 📸 🎫	
Ca	名前	更新日時	種類	サイズ	タグ	
最近表示した場所			このフォ	ルダは空です。		
デスクトップ						
ji yuki						
コンピュータ						
ネットワーク						
	ファイル名(<u>N</u>):	ぬこ画像詰	iめ合わせavi		•	保存(S)
	ファイルの種類(工):	AviFile (*	avi)		-	キャンセル
	512×384 25.000	lfps 2:10 - イ)	ンターレース解除	: なし		バッチ登録
	ビデオ圧縮	Xvid MPEG-	-4 Codec			□ 再圧縮無し
	オーディオ圧縮	PCM 44.100	kHz 2ch			□ □ 再圧縮無し □ □ 音声無し
	インターリーブ間隔	: 1 70-4	□ 音声を₩	AV出力 □ □?	り出力 <u>Ex.info</u>	

続いて、音声の圧縮方法を設定する。「AVI出力」ダイアログで「オーディオ圧縮」ボタンをクリ ック。

4-9 音声の形式と属性を設定

サウンドの選択	×
サウンド名(N): [無題]	▼ 名前を付けて保存(S) 削除(R)
形式(F):	MPEG Layer-3
属性(A):	48000 Hz, 128 kbps CBR, Stereo 15 KB/秒 💽
	OK キャンセル

「サウンドの選択」ダイアログが表示される。「形式」から「MPEG Layer-3」(または「Lame MP3」)を選択し、「属性」を選択する。ここでは「4800Hz 128kbps CBR Stereo 15KB/秒」を選 択した。「ABR」と付く属性を選ぶと可変ビットレートになるが、音ズレが発生しやすいので 注意。設定できたら「OK」ボタンをクリック。



「AVI出力」ダイアログで「保存」ボタンをクリックすると、変換が開始される。変換中は「Xvid Status」ウィンドウに状況が表示され、メインウィンドウに映像のプレビューが表示される。

4-11 AVIファイルが出力される



変換の完了後、指定した保存先にAVI形式の動画が保存される。

4-12 動画を再生して確認



出力された動画をWinows Media Playerなどで再生して、正常に変換できているか確認してみよう

0